Fn キーの設定

キーボードライトのついている PowerBook を最近使っていてこまっていたのが

Expose 使うために F9 とか F10 にキーボードライトの

調整がわりあてられていて困る!!ということでした。

と他のこと調べていたら、ちゃんと Apple のサイトに書いてあった。

http://til.info.apple.co.jp/cgi-bin/WebObjects/TechInfo.woa/wa/showTIL?id=25521

あぁ、これで便利に使える。

keynote のインスペクタとか

Apple 用のプログラムをつくるとき、

色とかフォントを選択するウィンドウは、用意されたライブラリで簡単に作れる。

ただ、Keynote の動作をみているとわかることだが、

Apple の提供しているイベントメッセージのフレームワークだと、

あるオブジェクト(円とか線とか)を選択して

それから、それに対応するインスペクタを呼び出して、

そこから色やフォントのウィンドウを呼び出して、設定する

という方向は簡単に実現することができるが、

現在開かれている色やフォントのウィンドウから、

現在選択されているオブジェクトのインスペクタへ変更をちゃんと反映させることは難しいように思う。

(できる場合とできない場合がある。

できるのは、オブジェクトの属性として色やフォントが一つのとき)

私の改造した Sketch(Cinnamon) では、何らかのオブジェクトに色や属性を設定したあと

他のオブジェクトを選択すると、意図しない設定が反映されてしまうことがあるが、

これは、このメッセージを無視して、インスペクタをすっとばして

無理に属性値を変更しようとしている(全部なめて)というのが問題みたい。

しかし、このフレームワーク、

もっと巧い使い方ができるのかなぁ。

内部では、対応したそれぞれのインスペクタがあるが、

インスペクタウィンドウがシングルトンなので、画面上には一個しかない

っていうことをユーザに強く意識させなければいけないような気がするのだが

... 日本語が下手すぎ。

1